

Legacy™インプラントへの磁性アタッチメント設計 (カスタムメイド) について

オーバーデンチャーへのインプラント応用ケースが増える中、磁性アタッチメントへの対応についてお問い合わせをいただきます。しかし、現行Legacy™には純正のパーツがありません。
そこで、Aadva (GC社) システムによる、Legacy™へのマグネットアタッチメント製作についてご報告いたします。

構造:

頭部に、キーパーが収まるスペースが形成されたチタン製アバットメント (ベース部) を、CAD/CAMにて製作します。
アバットメントをインプラントに装着後、頭部のスペースへキーパーをセメント固定する構造になります。

特徴:

既製品のパーツに比べ、アバットメントをカスタムメイドするため、インプラントの傾斜 (平行性) への対応に有利です。(インプラントの軸方向に対し、30°まで傾斜設計が可能)
また、磁性アタッチメントはギガウスKB法用* (GC社) を使用するため、維持力の強さを選択することが可能です。

※D400、D600、D800、D1000 (Cタイプは対応していません)



透明レジンを用いた見本模型



頭部にスペースを施したアバットメント

手順:



専用のワキシングベース

専用のワキシングベース上に、ワックスアップし、アバットメントを形成します。



スキャニングにより、形成したアバットメントをデータ化します。



チタンブロックを削りだし、アバットメントを仕上げます。



アバットメント頭部のアバットメントスクリュー上面を仮封材で封鎖し、キーパーを所定のスペースにセメント固定します。

注意:

キーパーの厚さやスクリュー上面の封鎖スペースを確保するため、構造上アバットメントの仕上げり高さには最小条件があります。使用するキーパー毎の最小高さは下表の通りです。

設計可能最小高さ			
D 400	D 600	D 800	D 1000
4.25	4.35	4.45	4.45

(mm)

- ・セメントスペースを0.15mm、封鎖スペースを0.3mm確保しての算出です。
- ・全プラットフォームで設定可能最小高さ条件は同じです。

